

2023年10月31日

株式会社 千葉銀行

株式会社AlbaLink向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、2023年10月31日(火)、株式会社AlbaLink(代表取締役 河田 憲二、本社:東京都江東区)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社AlbaLinkは、「事業を通じて未来を繋ぐ」をミッションとして掲げ、長年放置されていた空き家や再建築不可物件など、一般的に流動性が低いとされている不動産を買い取り、再生して販売しています。2011年の創業以来、10年以上に及ぶ空き家の再生経験をもとに、一般的な不動産業者では取り扱いが難しい案件を数多く手がけ、独自の販売ルートを確認するとともに、自社が運営するWebメディア『不動産投資の森』にて、空き家の売却に関する情報を全国から収集する仕組みを構築し、着実に業績を拡大しています。環境保全の面においては、事務所のLED化や営業車両のハイブリッド化などに取り組むことで、地域社会に貢献しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、仕入れた空き家の販売戸数増加目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

|       |                |         |               |
|-------|----------------|---------|---------------|
| 貸出先   | 株式会社AlbaLink   | 資金用途    | 運転資金          |
| 契約締結日 | 2023年10月31日(火) | 融資金額    | 100百万円        |
| 融資形態  | 証書貸付           | 第三者評価機関 | 株式会社ちばぎん総合研究所 |

【本件のSPTs<sup>※1</sup>について】

| 設定内容                          | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 |
|-------------------------------|--------|--------|--------|--------|
| 仕入れた空き家の販売戸数                  | 720戸   | 1,020戸 | 1,440戸 | 2,020戸 |
| (参考) 2022年度比増加率 <sup>※2</sup> | 260%   | 410%   | 620%   | 910%   |

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年1月~2022年12月)仕入れた空き家の販売戸数200戸

以上